

武儀地域振興計画

—地球でいちばん素敵ないなかまち—

ダイジェスト
版



「NPO法人日本平成村」の目的(定款第3条)

この法人は、地域社会の活性化と地球環境を考えた新たなまちづくりに貢献するとともに、地域の人々が心豊かでお互いに支えあい、人と自然が共生する日本のふるさとづくりを目指した活動を展開し、地域の人が暮らしやすく、訪れる人が暮らしてみたいくなるような「地球でいちばん素敵ないなかまち」の実現に寄与することを目的とする。

NPO法人 日本平成村

武儀地域振興計画とは

- 今後、少子高齢化がさらに進み、地域活力が年々低下することが考えられます。そこで、このような武儀の将来に備えて、住民が主体となった共助の組織（NPO法人日本平成村）を生かし、住民が力を合わせて「地球でいちばん素敵ないなかまち」を実現するために、「武儀地域振興計画」をつくりました。地域住民参加による住民アンケート、団体ヒアリング、武儀わいわい会議を通して「地域課題」を洗い出し、その課題の解決策をまとめました。

「武儀地域振興計画」は、いつまでも武儀で安心して暮らし続けられるように、多様な団体や住民が力を合わせて行う地域づくりの活動計画です。

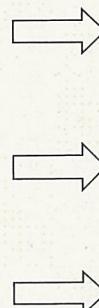
- 計画の内容** 武儀地域振興計画は、地域課題を解決するために実行すべき住民主体の活動や武儀の将来像を記載しました。
- 計画の期間** 平成26年度から平成35年度までの10年間
- 実施主体** NPO法人日本平成村が中心となり、各種団体や地域住民と連携して地域づくりを実行します。

地域課題と今後必要なこと

<地域の課題>

住民アンケート、団体のヒアリングから洗い出した課題は以下のとおりです。

- ①結婚……男性未婚者の増加
- ②居住意識……若年層は、武儀に住み続けたいと思っている人が少ない
愛着が薄い
- ③高齢者……買い物や通院のための交通手段を確保すること
自由に過ごせる場所や機会がない
- ④子ども……地域の伝統文化を学ぶ機会が少ない
親同士、子ども同士の交流が少ない
- ⑤学習……お年寄りの知恵を生かし、後世に伝える場がない
- ⑥若者定住……雇用の場がない
- ⑦集落維持……地域外から新たな力と知恵を集めること
女性、子ども、高齢者など地域の力を結集し、連携すること
- ⑧地域資源……武儀の宝を誇ること、活用すること、強みを生かすこと
- ⑨地域貢献……誰もが地域貢献できる組織が必要

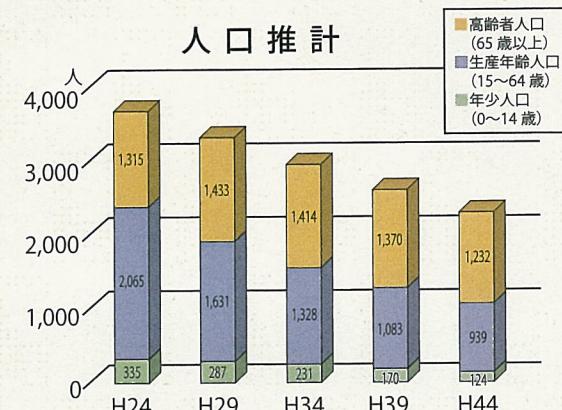


<武儀に必要な取組>

- 「子育て世代を地域で支援すること」
- 「高齢者の暮らしを守ること」
「最期まで武儀で暮らせるように支援すること」
- 「再び活力を生むこと」
「文化的伝承、地域資源を活用すること」
- 「人を育てる」
「人と人のつながりをつくること」
「人の輪づくり」

武儀の将来人口推計

- 武儀の人口は、平成24年7月現在で3,715人ですが、年々減少します。
- 高齢者人口は、平成29年の1,433人をピークに年々減少します。
しかし、高齢化率は年々増加します。
- 年少人口は、平成24年7月現在で335人ですが、年々減少します。

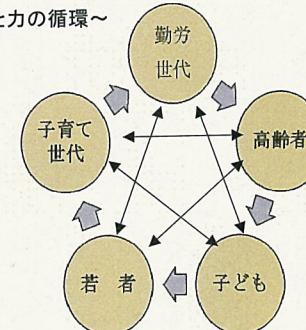


	平成24年	平成44年
総人口	3,715人	2,295人 (△38.2%)
年少人口	335人	124人 (△63.0%)
高齢者人口	1,315人	1,232人 (△6.3%)
年少人口割合	9.0%	5.4%
生産年齢人口割合	55.6%	40.9%
高齢者人口割合	35.4%	53.7%

武儀の地域づくりビジョン

知恵と力が世代をこえて
循環する地域をつくる

～知恵と力の循環～



世代をこえて助け合い、地域住民が持つ「知恵と力」を循環させることで、最期まで安心して暮らせる武儀地域をつくります。

地域づくりの施策～武儀の将来像を実現するために～

NPO法人日本平成村は、活動分野ごとに委員会を編成し、事務局と共に様々な事業を展開します。これらの地域づくりの活動は、多様な団体や住民が連携して行います。また、その活動は誰でも参加できます。

委員会・事務局の目標と主な活動

将来像

【生涯学習委員会】 情報と人が行き交う いなかまち

- ① 情報基地「武儀」の設置と運営
- ② 多世代交流サロンの運営
- ③ 武儀人材バンクの設置と活用（講座の開催）
- ④ スポーツ、文化活動の支援

【産業経済委員会】 地域の力を創り出す いなかまち

- ① 武儀のイベント開催（復活！「サマーフェスタ」など）
- ② 武儀体験プログラムの検討
- ③ 農業の支援（コミュニティビジネスの検討、営農組合組織化の促進、獣害対策）
- ④ 林業の支援（「木質系バイオマス発電」の研究、林産物のPR、新商品開発）

【生活安全委員会】 安心がつながる いなかまち

- ① 武儀のみまわり隊による地域内安全パトロール
- ② 見守り隊をつくろう（高齢者世帯の見守り）
- ③ 便利な地域内バス運行
- ④ 人の力を伸ばして生かそう
- ⑤ 要援護者家庭の除雪、通学路の除雪

【保健福祉委員会】 すくすく、いきいき元気が続く いなかまち

- ① むぎファミリーサポート事業
- ② いなかっこクラブ
- ③ 買い物支援事業
- ④ ほがらか起業塾

【事務局】 交通手段の確保と利用しやすい施設運営

- ① 福祉有償運送事業
- ② 地域内バス運行業務
- ③ 施設管理業務（指定管理受託業務）

地球でいちばん素敵ないなかまち

主な活動紹介



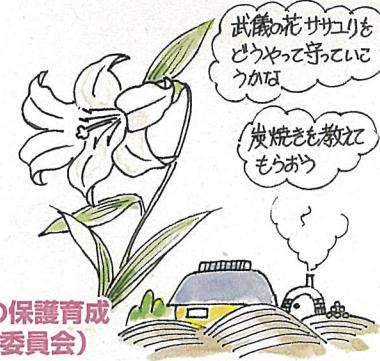
文化活動の支援
(生涯学習委員会)



武儀のむかし話「伝説ロマンウォークの会」
(生涯学習委員会)



営農組合組織化の促進
(産業経済委員会)



ササユリの保護育成
(生活安全委員会)



体験プログラム
(経済産業委員会)



いなかっこクラブ
(保健福祉委員会)



武儀のイベント開催
(産業経済委員会)



要援護者家庭・通学路の除雪
(生活安全委員会)



情報基地「武儀」の設置と運営
(生涯学習委員会)



むぎファミリーサポート事業
(保健福祉委員会)

人の力を伸ばして生かそう
(生活安全委員会)



便利な地域内
バス運行
(生活安全委員会)